



ひと・まち・ロマン
元気都市・京都

都市計画道路 I・Ⅲ・45 羽束師墨染線

小 枝 橋



京 都 市

羽束師墨染線(小枝橋)の開通にあたって



京都市長

枝本頼兼

ますもと よりかね

このたび、かねてから整備を進めて参りました都市計画道路羽束師墨染線(小枝橋)の整備工事が竣工し、開通の運びとなりました。

これもひとえに地元の皆様をはじめ、多くの関係者の皆様の御理解と御協力の賜であり、心から感謝申し上げます。

羽束師墨染線は、桂川と鴨川を挟んだ東西地域を結ぶ、京都市南部地域の重要幹線道路であります。しかしながら、これまでの間、これら地域を結ぶ道路が少なく、狭く老朽化した旧小枝橋に利用が集中することにより、交通渋滞が慢性化しておりました。

京都市におきましては、この交通渋滞を緩和するため、平成6年度から新しい小枝橋の架橋工事に着手し、早期の完成に向け、全力をあげて参りました。

この度の開通は、沿線地域の利便性を飛躍的に向上させるとともに、新たな交通ネットワークを形成し、「安らぎ」と「華やき」に満ちた21世紀の京都の実現に向けた、着実な一歩となるものと確信しております。

今後とも、市民の皆様との揺るぎないパートナーシップの下、地下鉄や道路等の整備により、ひとやものの円滑な流れを支える、安全、快適で環境に負担の少ない総合的な交通体系の構築を目指してまいりますので、皆様方のより一層の御理解と御支援を賜りますようお願い申し上げます。

事業概要

小枝橋

路線名	： I・Ⅲ・45 羽束師墨染線
道路規格	： 4種1級
設計速度	： 60km/h
車線数	： 4車線
形式	： 4径間連続非合成鈑桁橋
橋長	： 133.0m
支間	： 28.05m+38.00m+38.00m+28.05m=132.10m
全幅員	： 22.8m
有効幅員	： (車道) 15.0m (歩道) 3.5m×2=7.0m
平面線形	： R=∞ ~ R=2000m
縦断勾配	： 2.3% ~ -6.0% 放物線勾配 VCL-160.0m
横断勾配	： (車道) 2.0%山形勾配 (歩道) 2.0%
斜角	： 73° 00'00"
舗装	： アスファルト舗装 (車道) t=80mm
床版	： 鉄筋コンクリート床版 t=230mm
活荷重	： B活荷重
設計水平震度	： Kh=0.25

事業の経過

I・Ⅲ・45 羽束師墨染線・小枝橋 (総事業費 約21億円)

昭和44年度 都市計画決定

平成6年度 事業認可

7年度 用地買収・橋梁下部工事

8年度 橋梁下部工事

9年度 橋梁上部工事

10年度 橋梁上部工事・右岸側取付道路・国道1号線までの盛土部分の工事

11年度 国道1号線までの盛土部分の工事

12年度 国道1号線までの盛土部分の工事・交差点改良工事

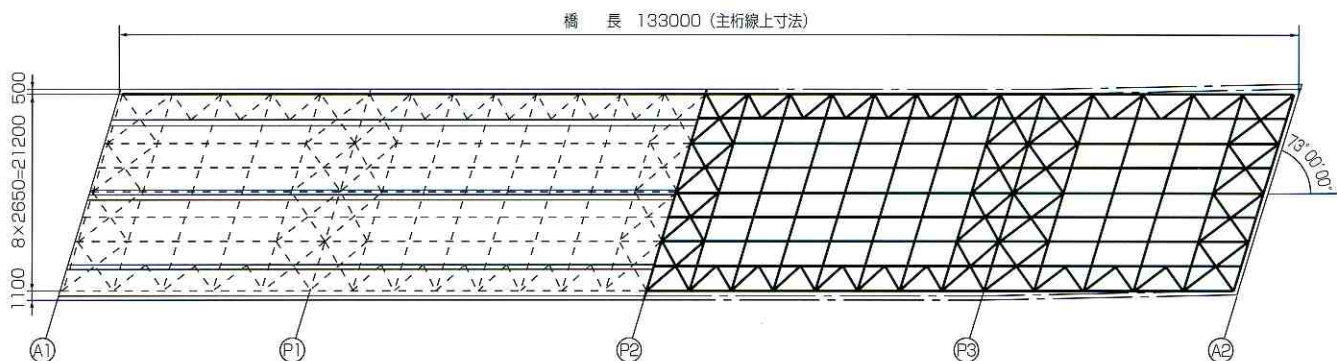
13年度 供用開始・旧橋の撤去

桥梁一般図

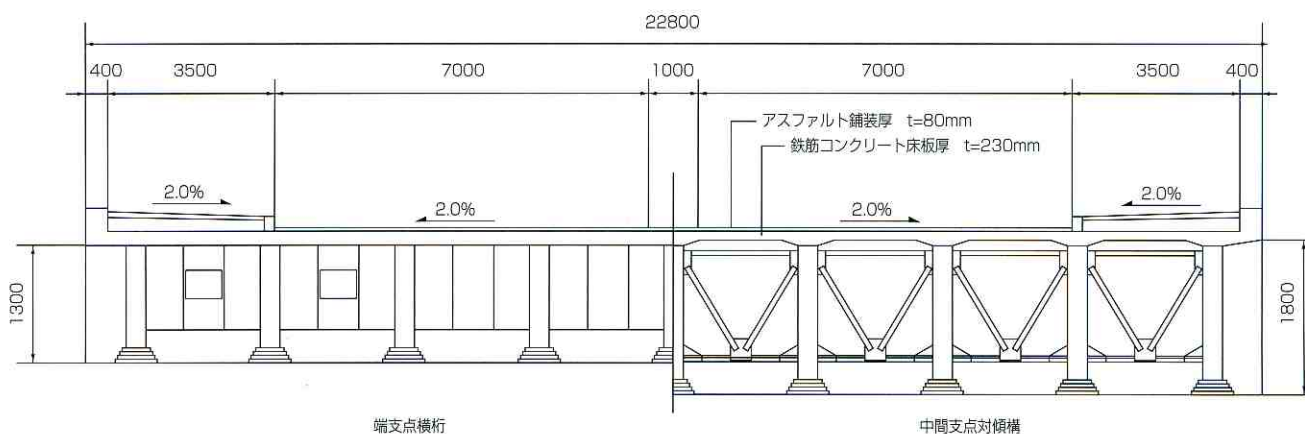
側面図



平面図



断面図



小枝橋

小枝橋

小枝橋は、鳥羽伏見の戦い、その後の戊辰戦争の発端となった地に架かる橋で、東詰には戦いの跡を示す石碑と説明の立て札が立っている。また、すぐ東側の鳥羽離宮公園には鳥羽伏見の戦いを記念して、明治45年2月に建てられた鳥羽伏見戦跡の碑がある。

城南宮

名神南インターの南に位置する城南宮は、方除けの神様として有名である。国道1号の向こうには秋の山が残り、さらに西には鳥羽街道が土手道として続いている。城南宮の西を目指す幕軍の大兵力を迎えて、薩摩の軍勢が興亡をかけて戦いをいどんだ場所である。城南宮から中島・小枝にかけては、薩軍の兵力が展開し、幕軍の先鋒を押さえた。



小枝

鴨川

名神高速道路

鴨川

南区

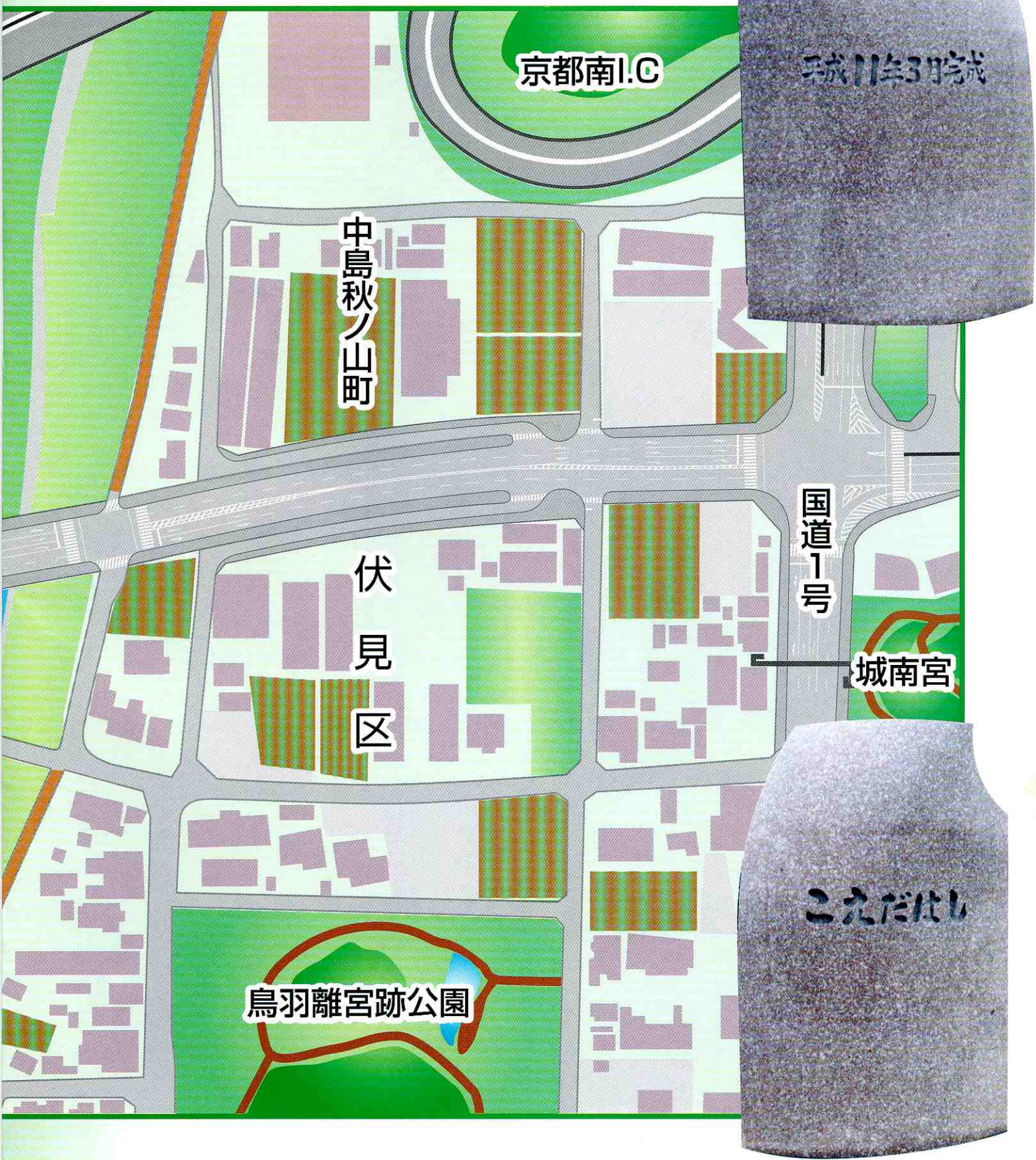
小枝橋

旧小枝橋

上鳥羽塔ノ森洲崎町

小枝橋

橋



位置図



京都市建設局街路部街路建設課
人権を考えることから始まる すみよい社会